

「定住外国人の地方参政権」についての

ご意見をお聞かせください

2007年5月31日

国会議員 様

在日本大韓民国婦人会中央本部

会長 夫 順 末

定住外国人の地方参政権を実現させる日・韓・在日ネットワーク

共同代表 田中 宏 朴 慶 南 内海 愛子

在日本大韓民国青年会中央本部

会長 康 孔 鮮

拝啓

貴下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。このたびは定住外国人の地方参政権について、皆様のご意見をうかがいたく、手紙を差し上げました。

日本の国会に、定住外国人の地方参政権が提案されてから、すでに十年近くなります。

いっぽう韓国では、昨年5月、在韓華僑や在韓日本人など永住資格を持つ外国人が、統一地方選挙において一票を投じました。これは、アジアでは初めてのことです。また在韓日本人は、在外国民として日本の国政選挙権を、外国籍住民として韓国の地方選挙権を行使することができるようになったわけです。

いま日本に暮らす外国人は**208万5千人**となり、そのうち在日コリアンなど特別永住者**44万人**のほか、一般永住者も約**39万人**となっています。日本においても、これら定住外国人の地方参政権を実現することは、これからの日本にとって、とても大事な課題です。

ご多忙中のところまことに恐縮ですが、下記の要領にてご回答いただきますようお願いいたします。

敬具

記

1. 同封しました質問用紙にご記載ください。
2. 次のファックス番号にご送付ください。

宛先 在日本大韓民国青年会中央本部

住所 〒106-8585 東京都港区南麻布 1-7-32

FAX 03-3453-2326

3. ご回答は2007年6月15日までをお願いします。

